



12月24日 武蔵野市長選挙

笹岡ゆうこ前市議 の「支持」を決定

37歳
1児の母

武蔵野市長選挙（12月17日告示・同24日投開票）が行なわれます。12月6日、日本共産党武蔵野三鷹地区委員会（山越拓児地区委員長）は、市長選挙への挑戦を表明している笹岡ゆうこ前市議の「支持」を決定しました。

日本共産党

笹岡ゆうこさんが
目指すまちづくり

子どもからお年寄りまで、
全てのニーズに応じた
地域包括支援を武蔵野から

- ①子どもが大切にされて、羽ばたけるまちへ
▽高い質を維持して、学校給食を無償化
▽不登校の児童・生徒への支援を拡充
- ②歳を重ねても、その人らしく安心して暮らせるまちへ
▽独居でも老々介護でもダブルケアでも安心できる在宅支援
- ③気候危機を打開して持続可能なまちへ
▽2050年ゼロカーボンシティの実現
- ④災害に備え、安心・安全のまちへ
▽上下水道耐震リニューアルを進める
- ⑤多様性を力に、ともに生きるまちへ
▽多文化共生プログラムの積極的な推進
- ⑥個性あふれ、魅力あるまちへ
▽3駅圏の個性を活かしたまちづくり
▽都市農業の推進、地域商業の活性化
- ⑦市民参加を進化させるまちへ
▽十分な時間をかけ、市民みんなの熟議で合意形成を経た上での常設型住民投票制度（笹岡ゆうこ氏のホームページから）

中学校給食、保育園の待機児童ゼロ、18歳までの医療費無償化、パートナースhip制度などを実現し、コロナ対策や物価高騰対策にもとりくみ、市民の命と暮らしを守ってきた18年間の「市民が主役」の市政。今度の市長選挙は、この流れを守りぬくかどうかが問われています。日本共産党は、幅広い市民のみなさん、他の政党・会派のみなさんと力を合わせ、自民党型市政への逆戻りを許さず、武蔵野市政が悪政の防波堤としての役割も発揮できるように全力でがんばります。

【笹岡ゆうこ・プロフィール】 ●1986年生まれ、37歳●武蔵野中央幼稚園、武蔵野市立第一小学校、立教女学院中学校・高等学校、立教大学社会学部卒業●新卒で総合商社に入社後、切迫早産で退社●2011年、原発事故がきっかけで政治の勉強を始める●2014年山田正彦元農水大臣の私塾に通う（継続中）●2015年武蔵野市議会議員初当選●2019年2期目の出馬をせず、夫のブラジル駐在に帯同、3年間サンパウロで暮らす●2023年武蔵野市議会議員再当選●2023年11月30日、議員辞職●家族：夫、子ども（中学生）、黒い犬、白い猫

武蔵野民報

日本共産党武蔵野三鷹地区委員会の見解を紹介します。

2023年12月号外 発行人 岡崎万寿秀

連絡先 53-1611 FAX 53-3317

ぜひ、お誘い合わせてご参加ください

日本共産党武蔵野三鷹地区委員会・日本共産党武蔵野市議団



やさしいまち、つながるまちへ 市民集会のご案内

武蔵野の市政を決める大切な選択の時が迫っています。みんなで一緒に、このまちの未来を考えていきましょう。



邑上守正 (元武蔵野市長)、松下玲子 (前武蔵野市長)、
笹岡ゆうこ (前武蔵野市議会議員) 他

2023年
12月12日(火)
19:00～20:30(開場 18:30)

会場：武蔵野公会堂ホール
参加費：無料



できるだけ徒歩もしくは電車、バスをご利用
くださいますよう、お願いいたします。

やさしいまち、つながるまちへ

〒180-0014 武蔵野市関前 3-3-14 ビバーチェ武蔵野 202
電話：0422-66-2114 FAX：0422-66-2115



<https://daisukimusashino.sakura.ne.jp/>